

②食育月間以外の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	宇佐市
取組の名称	広報うさ4月号 食育レシピの記事掲載
実施時期	3月25日から配布開始
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	食育レシピは、地産地消の食材のPR、子育て世代・働き世代・高齢世代の食情報、食品ロスや災害備蓄食の情報等の食育に関する情報と、それに関連するレシピを掲載しています。令和4年度から庁内食育関係各課と協働で、様々な方面から食育の普及啓発を図れるよう、広報誌に毎月掲載しています。また、市HPでは食育レシピ記事に関するページや詳しいレシピの作り方を公開し、QRコードから閲覧できるようにしています。 4月号は介護保険課と協働で「お手軽フレイル予防レシピ」を掲載しました。  電子レンジでかんたん卵サンド 材料（4人分） ・卵 4個 ・マヨネーズ 大さじ4 ・ロールパン 8個 ・お好みでハム、チーズ、トマト、サラダ菜など 【1】耐熱容器に水（大さじ3）を入れて卵を割り入れ、卵黄の膜を箸で3カ所刺す。ふんわりとラップをかけ、電子レンジ（600W）で2分加熱する。火の通り具合を見て、足りなければ追加で加熱する。 【2】レンジから取り出して湯を捨て、フォークで細かくつぶし、マヨネーズを加えて混ぜる。 【3】ロールパンに縦に切れ目を入れて、2やその他お好みの具材を挟んで完成。 ☆市ホームページでは、さらに詳しい作り方や別の具材のレシピも紹介しています。

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	臼杵市
取組の名称	「おおいた食の日」「おおいた食育ウィーク」を中心とする11月の取組 うすき食文化祭 2024
実施時期	11月23日、24日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	新臼杵市施行20周年記念事業のひとつとして、臼杵の食文化はもちろん、世界の食文化も体験することで、改めて臼杵の食文化の魅力に気づいていただくために「うすき食文化祭 2024」を実施。 ■11月23日 ①ステージイベント スペシャルゲストをお招きし、臼杵の食文化について語るトークショーや各団体による音楽イベント ②フード市 市内外の飲食店がお弁当やスイーツ、加工品などを販売 ③交流都市物産ブース 臼杵市と交流のある都市が各都市自慢の特産品などを販売 【参加都市】 宮城県気仙沼市／茨城県常陸太田市／神奈川県横須賀市／静岡県伊東市 香川県善通寺市／愛媛県八幡浜市／長崎県平戸市 ④うすき酒場 市内酒造会社4社による出張即売会と海産物を販売 ⑤USUKI VENUE cafe 手作りのお弁当やケーキ、コーヒーを味わえるカフェ ⑥しゃもじde味噌すくい 市内メーカー3社による、毎回恒例の味噌すくい ⑦大蔵・デ・コンサート ユネスコ創造都市ネットワークの音楽の分野で加盟している静岡県浜松市からもアーティストをお招きし、ミニコンサートを開催 ⑧お水の世界

3種類のお水で利き水にチャレンジし、全問正解者にはソフトクリーム券を配布

⑨食文化屋台

国内外のユネスコ食文化創造都市をお招きし、各都市の郷土料理を販売

【参加都市】

サンアントニオ（アメリカ）、ベルガモ（イタリア）、マカオ（中国）

山形県鶴岡市

⑩国内ユネスコ創造都市ワークショップ

ユネスコ創造都市ネットワークの工芸の分野に加盟している石川県金沢市、兵庫県丹波篠山市から陶芸家をお招きし、ワークショップを実施

⑪ドローンショー

200機のドローンを使って臼杵の食文化を象徴する絵や文字を描くショーを開催（臼杵ケーブルネット株式会社開局25周年記念も含む）

■11月24日

①食文化創造都市スペシャルランチ

食文化屋台にも参加していただいた4都市と臼杵市の5都市の料理人によるスペシャルランチを提供

②うすきパンフェスタ

市内外のベーカリーが集合し、各店舗自慢の商品を販売

③ブリ食べつくし

臼杵湾で育てられた「臼杵酔いブリ」と「かぼすブリ」を使った料理を提供

④臼杵のお出立て

臼杵の伝統料理である「お出立て」を提供

■11月23日、24日

①こどもの国

子どもたちが楽しめるふわふわ遊具を設置

②臼杵美食の饗宴会

伝統・歴史と創造のコラボレーション

③e スポーツ



【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	大分県
取組市町村名 取組団体・企業名	杵築市 杵築市食生活改善推進協議会
取組の名称	第 37 回山香ふるさとまつりにおける野菜摂取量増加の普及啓発
実施時期	令和 6 年 11 月 9 日(土)、10 日(日)
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	市のイベントである山香ふるさとまつりにおいて、来場者を対象に、野菜摂取量増加の普及啓発を行いました。 【啓発の内容】 ① 3 色やさい蒸しパン(小松菜、トマト、さつま芋)の販売 合計 214 パック 配布物：蒸しパンレシピ、食推協 PR チラシ ② 野菜 1 日 350g の普及啓発ゲーム 野菜のフードモデルを使って、野菜 350g(緑黄色野菜 120g、淡色野菜 230g)と野菜料理 70g×5 皿の見本を展示して、来場者に 1 日分の野菜の目安量を説明しました。 ③ 県産魚釣りゲーム ビニールプールに入れた県産魚の写真カードを、磁石付きの釣り竿で釣り上げ、釣った魚の名称を確認してもらいました。 ④ 啓発物の無償配布 野菜の種(おおいた食育ウィークの啓発物) 100 個×2 日間 日本食生活協会の教材(リーフレット・パンフレット)各種 【参加者の反応】 ・小松菜やトマトが入った蒸しパンは「意外性があり色もきれい」と好評でした。同時にレシピを配布したため、家でも作ってみたいとの感想が聞かれました。 ・1 日分の野菜 350g の量が目で確認ができて、分かりやすかったようでした。 ・啓発物品の野菜の種を喜んで持って帰る方が多かったです。

